

保育園・幼稚園プラネタリウム投影事前回答用紙

科学館FAX 053-454-0184

プラネタリウムを御利用になる場合、電話予約後に必要事項を御記入の上、利用日の2週間前までに当館あてにこのままFAXで返送してください。

【利用日】平成 年 月 日()

【プラネタリウム視聴時刻】

()10時～ ()11時～ ()14時～

【来館の条件】

()晴雨にかかわらず来館 ()雨のみ来館 ()晴れのみ来館

【園名】()

【担当者】()

【電話】() -

【F a x】() -

【来館人数】園児()名 保護者()名 引率()名

合計()名

投影番組は下記の番組となります。

幼児番組「たのしい星空たんけんたい！」

【内容のあらすじ】

プラネタリウムスタッフが、子どもたちの反応を見ながら星を探したりクイズを出したりしながら楽しく星空案内を行います。アクトタワーのヘリポートから臨む夕日から始まり、一番星を見つけたり、季節の星座を紹介したりと園児たちと双方向の投影となります。

星座の神話については、園で選択することができます(下表参照)。御希望の神話があるようでしたら※来館する季節に合ったタイトルのものを選んでいただき、希望欄に○を記入してください。記入のない場合は、スタッフのお勧めの神話となります。

※ 実際にその星座を星空で見られるおおよその時期は下記()内の通りです。その時期以外の神話をご希望の場合は、神話に登場する星座を星空で見られないことがあります。

希望	タイトル	季節	内 容
	おおぐま座神話	春(2月半～8月始)	森に迷い込んだおおぐまといじわるな樫の木のお話です。
	カラス座神話	春(3月末～7月半)	「カラスがなぜ黒いか？」がわかります。
	おとめ座神話	春(4月～8月始)	農業の女神により四季が生まれたという神話です。
	七夕物語	夏	どうして織姫と彦星は天の川の両岸に別れてしまったのでしょうか。
	はくちょう座神話	夏(7月～12月)	フェートンとギグヌスという二人の少年の悲しい友情の神話です。
	月をつかまえた子ども	秋	インディアンに伝わる月にまつわるお話です。
	やぎ座神話	秋(8月～11月)	みんなに愛された牧神パーンのおつよこちよいぶりが見られます。
	ペルセウス座神話	秋(10月～4月)	秋の夜空で輝く星座たちがすべて登場する神話です。
	オリオン座神話	冬(11月末～4月半)	力の強いオリオンがサソリを恐がる理由がわかります。
	おおいぬ座こいぬ座	冬(12月半～4月半)	2匹の猟犬にふりかかった悲劇の物語です。